

第1回

作品
募集中!

ひろしまの木を活かす 建築大賞

主催：広島県



大崎海星高等学校 管理棟
意匠設計 中藺哲也/ナフ・アーキテクトアンドデザイン、仲子盛進/仲子盛進総合環境デザイン
設計構造設計 丸子耕司/マルコ設計、桑島由美子・堀江聡/桑島由美子建築設計事務所
施工：河井建設工業株式会社

募集期間

令和8年6月16日(火)～8月31日(月)

賞の構成

広島県知事賞 (1点)

優秀賞 (数点)

【お問合せ・申込み先】

一般社団法人広島県木材組合連合会

Email:kenmoku@minos.ocn.ne.jp

TEL:082-253-1433

審査委員長 中藺 哲也
広島大学大学院先進理工系研究科 准教授

審査委員・団体

(建築設計分野)

広島県建築士会

広島県建築士事務所協会

日本建築構造技術者協会

中国支部

ひろしま木造建築協議会

(建築施工分野)

広島県工務店協会

(木材産業分野)

広島県木材組合連合会

(行政)

広島県農林水産局

【URL】 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/86/daiikkai-hiroshimakentiku.html>

第1回ひろしまの木を活かす建築大賞 募集要項

目的

木造・木質化した優れた非住宅建築物を表彰し、広く情報発信することで、建築士を始めとする建築関係の皆様の木材利用に対する意欲を高め、森林資源の循環利用に繋げるため、広島県では令和8年度から新たな建築賞を創設します。

応募対象となる建築物

広島県内で新築・増改築された建築物のうち、以下のすべてに該当するもの。

- (1)平成28年4月1日から令和8年6月15日までに竣工したもの。
- (2)広島県産材または県産木材を使用していること。なお、使用箇所、使用量は問いません。
- (3)木造（木造と他構造との混構造含む）または木質化された建築物であること。
- (4)非住宅用途専用（事務所、店舗、保育施設、倉庫、工場、診療所、社会福祉施設など）の建築物であること。

【県産材、県産木材とは】

県産材とは、広島県内で伐採された丸太を製材した木材をいい、製材加工地は問いません。
県産木材とは、広島県内で製材加工された木材をいい、丸太の産地は問いません。

【木質化とは】

壁や床、天井、外壁など、建物自体について木材を現しで仕上げたものをいいます。

応募資格者

設計者、建築主、施工者のいずれかの者としします。また、連名での応募も可能です。
なお、応募に当たっては、設計者、建築主及び施工者の同意を得た上で申し込んでください。

審査基準

審査は以下の視点に基づいて行います。詳細は実施要領をご確認ください。

- (1)建築物の木造化・木質化を実現するための工夫
- (2)デザインや快適な空間づくりのための工夫
- (3)県産材または県産木材を有効に活用するための工夫
- (4)地域産業の振興に貢献するための工夫

審査方法

一次審査

審査員による書面審査を行い、二次審査対象作品を選出します。

二次審査

応募者がプレゼンテーションを行い、審査員による審査によって受賞作品を選出します。

応募方法

以下のURLまたはQRコードから応募様式をダウンロードして応募資料を作成して、事務局に提出してください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/86/daiikkai-hiroshimakentiku.html>

応募期間

令和8年6月16日（火）～8月31日（月）

応募・問い合わせ先

一般社団法人広島県木材組合連合会

広島市南区宇品西四丁目1-45

TEL:082-253-1433 Mail:kenmoku@minos.ocn.ne.jp

